

## 人口問題審議会の委員の異動と第42回総会

厚生省の附属機関(大臣の諮問に応じて調査審議し意見を述べる)である人口問題審議会の委員は、このほど任期(2年)満了に伴う異動が行われたが、新しい構成メンバー(委員・専門委員)は次掲のとおりである。

なお、新しいメンバーによる初の総会(昭和59年2月7日開催)において、委員互選の結果、新会長に山本正淑氏、会長代理に福武直氏がそれぞれ選出された。また、二つの部会の委員配置も決定(会長指名)され、第一部会(人口収容力に関する部会)の部会長には黒田俊夫氏、第二部会(人口調整に関する部会)の部会長には福武直氏がそれぞれ選出された。

○人口問題審議会委員(任期:昭59. 1. 26~61. 1. 25, 五十音順, 敬称略)

<氏名>	<現職>
石橋 幹一郎	ブリジストンタイヤ(株)取締役会長
伊部 英男	年金制度研究開発基金理事長
岩間 英太郎*	日本体育大学長
及川 一夫	日本労働組合総評議会副議長
岡崎 陽一*	人口問題研究所長
久谷 与四郎	読売新聞社論説委員
国井 長次郎	家族計画国際協力財団常務理事
久保 秀史	全国母子健康センター連合会常任理事
黒田 俊夫	日本大学人口研究所名誉所長
小泉 明	東京大学教授
小島 博志	毎日新聞社人口問題調査会常任理事
小林 和正	日本大学人口研究所教授
佐々波 秀彦	国連地域開発センター所長
篠崎 信男*	人口問題研究会理事長
鈴木 永二	三菱化成工業(株)代表取締役会長
高島 隆平	朝日生命保険相互会社代表取締役社長
塚本 哲也	毎日新聞社論説委員
土居 健郎	国立精神衛生研究所長
中根 千枝	東京大学教授
縫田 曄子	ジャーナリスト
橋本 道夫	筑波大学教授
篠野 寿雄	朝日新聞社論説委員
花岡 堅而*	日本医師会会長
東 慎哉	全日本労働総同盟全国食品産業労働組合同盟中央副委員長
菱沼 従尹	寿命学研究会理事長
人見 康子	慶応義塾大学教授
福武 直	社会保障研究所長
松永 英	国立遺伝学研究所長
松山 栄吉	東京厚生年金病院産婦人科部長
安川 正彬	慶応義塾大学教授
山本 正淑	厚生団理事長
渡辺 和美	東京商工会議所常議員

(注)\* 任期:昭58. 1. 20~60. 1. 19

○人口問題審議会専門委員（任期：昭59. 1. 26～61. 1. 25, 官制順, 敬称略）

<氏名>	<現職>
河野 稠 果	人口問題研究所人口政策部長
河 邊 宏	// 人口移動部長
阿 藤 誠	// 人口資質部長
山 口 喜 一	// 人口情報部長
村 松 稔	国立公衆衛生院衛生人口学部長
吉 沢 晋	// 建築衛生学部長

上記の異動・改選後初の総会になる第42回人口問題審議会総会は、昭和59年2月7日（火）午後1時30分から3時30分まで、厚生省特別第一会議室において開催された。会議は、上記のような審議会の新しい構成についての決定、厚生事務次官の挨拶の後、次の2題の報告およびその対応についての審議が行われた。

1. 国際人口会議の概要について（長尾立子幹事・厚生省大臣官房政策課長）
2. 第22回国連人口委員会及び国際人口会議準備委員会について（岡崎陽一委員）

この報告にある国際人口会議は、本1984年8月6～13日、メキシコシティにおいて、国連主催で開催される予定であるが（詳細は本誌「資料」欄の記事参照）、人口問題審議会は、10年前のブカレスト会議（このときは「世界人口会議」と称していた）のときの経緯を踏まえて特別委員会を設置し、今回のメキシコ会議に向けてわが国の対応を審議すると同時に、これも前回の例にならって、いわゆる「人口白書」を作成することを決定した。

この「国際人口会議に関する特別委員会」は岡崎陽一、黒田俊夫、小泉 明、小林和正、縫田暉子、安川正彬の各委員をもって構成し、委員長には黒田俊夫氏が就任することになった。これには、専門委員が随時審議に参画するが、また、草稿の執筆や資料の提供、説明なども行い委員会の運営に寄与する。

## 第22回国際連合人口委員会

1984年1月18日から20日まで、ニューヨークの国連本部において、第22回国連人口委員会(Twenty-second Session of the United Nations Population Commission)が開催され、本研究所長である岡崎陽一委員が日本政府代表としてこれに出席した。

国連人口委員会は27か国をもって構成されているが、今回の会議にはオブザーバーとして、15の非メンバー国と国連の加盟国ではないホリーシー（パチカン市国）とが代表を派遣した。そして、国連機関ならびに専門機関、政府間機関、非政府団体を加えて総計58の代表が出席した。

第22回人口委員会の会議議長には、オランダの Mr. Dirk J. van de Kaa が、副議長にはコスタリカの Mr. Victor Hugo Morgan, エジプトの Mr. Aziz Elbendary およびマレーシアの Datin Dr. Noor Laily Dato Abu Bakar が、ラポターにはハンガリーの Mr. András Klinger がそれぞれ選出され、これらの役員の下に議事は進行した。

会議の内容は、本誌「資料」欄に詳細が掲載されているので（岡崎陽一稿）、ここには議題 (Agenda) を次掲するとどめる。

### AGENDA

1. Election of officers
2. Adoption of the agenda and other organizational matters
3. Action by the United Nations to implement the recommendations of the World Population Conference, 1974: monitoring of population trends and policies
4. Progress of work in the field of population